

(一部新規・重点事業)

「学びの変革」推進事業

1 事業目的

多様な学習機会と場の提供等を通じた「個別最適な学び」を推進するとともに、デジタル技術の急速な進展を踏まえ、あらゆる教育活動において、日常的にデジタル機器等を活用する環境を整え、情報モラルを含めた子供たちのデジタルリテラシーの向上を図るほか、デジタル技術の効果的な活用等を通じた、子供たちの主体的な学びを促す教育活動の充実や、グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備などにより、「学びの変革」の更なる加速に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

	内 容	予算額
カリキュラム の質的向上	○学科等の特色を生かしたカリキュラムの開発 【新規】 ・生徒の深い学びにつなげていくため、学校全体で組織的に学科等の特色を生かしたカリキュラムを開発	19,010
	○カリキュラム・マネジメントの充実に向けた研修 【一部新規】 ・学校全体でカリキュラム・マネジメントの効果的・効率的な推進を図るため、管理職、主任等を有機的に結び付ける仕組みを構築	10,737
	○児童生徒の「主体的な学び」を促すカリキュラムの開発【新規】 ・小学校と中学校が連携し、プロジェクト型学習を取り入れた探求的な学習に係るカリキュラム等を開発	627
教員の資質・ 能力の向上	○「主体的な学び」の充実に向けた研修内容の再構築 【新規】 ・「本質的な問い」を設定する力や生徒をファシリテートする力・評価する力など、主体的な学びに必要な資質・能力を習得する研修を実施	8,979
資質能力の評 価方法の充実	○資質・能力定着状況の多面的評価の充実 【新規】 ・生徒の資質・能力の定着状況を客観的に評価する手法を研究	11,872

(単位：千円)

内 容	予 算 額
探究的な学び に必要な学習 環境の充実	○デジタルを基盤とする環境整備 ・生徒一人1台コンピュータを保護者負担により導入することと併せて、学校で使用する周辺機器の整備や、活用のための支援及び研修を実施 248,502
	○中山間地域の学校における遠隔教育の推進【新規】 ・デジタル技術を活用した遠隔教育システムによる学習環境を中山間地域等に位置する県立高等学校に整備することにより、探究的な学びの実現等につながる教育活動を展開 ・中山間地域の小規模校等3校と都市部の学校1校の4校からなるコンソーシアムを3つ構築（3地域・12校） 43,886
	○WWLコンソーシアム構築支援事業 【文部科学省委託】 ・文部科学省の委託事業として、県立高等学校における探究的な学びを高度化していくため、大学、企業等との連携・協働の在り方やカリキュラムについて研究等を実施 9,000
	○WWLコンソーシアム構築支援事業 【Stanford e-Hiroshima】 ・スタンフォード大学と連携した遠隔講座を開設し、より高度な学びの機会を提供 4,000
個別最適な学びの促進	○個別最適な学びに関する実証研究事業等 ・児童生徒一人一人の学習進度、能力、関心等に応じた個別最適な学びの実現に向けた実証研究を行うとともに、個別最適な学びに関する対話型・実践型の教職員研修を実施 14,706
主体的な学びを促す授業イメージの共有	○授業動画コンテンツの制作・配信 ・全ての教員が授業改善の参考となる授業動画を制作 5,240

3 令和3年度予算額

376,559千円